

広報

No. 184

くらみ

昭和63年10月15日

発行・編集 国見町企画課

昭和62年度各会計決算	2~4
カメラルポ	5
いい汗いい顔いい気分	6
ふるさと文化財	7
おしらせ	8~9
公民館だより	10~11
わだい	12



'88
10月

おいしいね いも煮会

秋晴れの10月1日、森江野季節保育所でも煮会を行いました。父兄のみなさんが持ち寄った里も、ねぎなどを、お母さんたちが特製のかまどで料理し、さっそく会食。子どもたちは持参したおにぎりを食べながら、お母さんたちと楽しいひとときを過ごしました。

まとまる

会計

昭和62年度 決算報告

9月定例議会で、昭和62年度一般会計と特別会計の決算が認定されました。決算は予算と同じように、町づくりを進めていくうえでたいせつなものです。町民の皆さんが納めた税金はいくらか、その税金はどのように使われているのか、そのあらましを見てみましょう。

62年度の一般会計の決算額は、歳入が23億4,992万円、歳出が23億582万6千円です。実質収支額4,409万4千円から地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額2,300万円を差引いた額(2,109万4千円)が63年度へ繰越されました。

62年4月号の「広報く に み」がお手もとにありますか。そこに62年度予算の内容がでていますので、比較してみてください。20億6,100万円の当初予算が23億4,992万円になったのですから、約14%の伸びということになります。



※その他の主な内訳

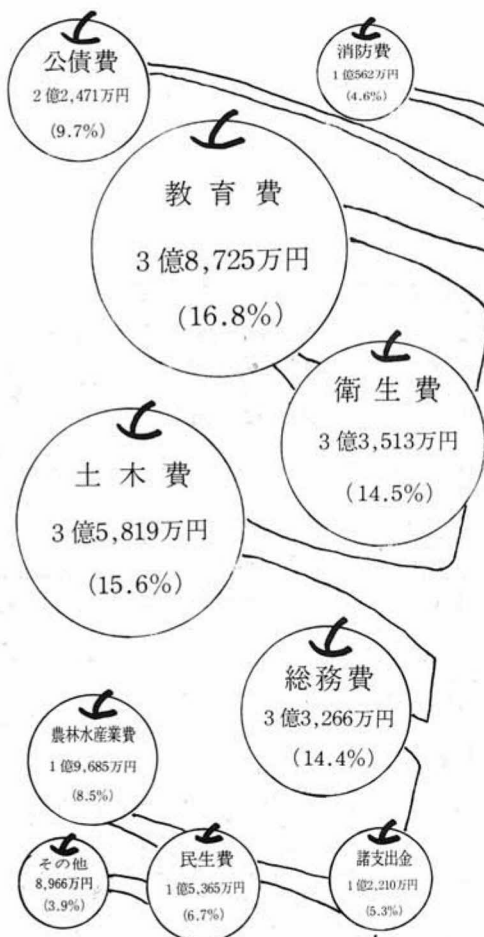
- 繰越金、使用料及び手数料
- 財産収入、分担金及び負担金
- 交通安全対策特別交付金

昭和62年度決算

特別会計決算

- 国民健康保険特別会計
歳入 6億 8,723万円
歳出 6億 2,950万円
- 老人保健特別会計
歳入 4億 8,004万円
歳出 4億 6,395万円
- 貝田簡易水道特別会計
歳入 1,274万円
歳出 1,195万円
- 育英特別会計
歳入 464万円
歳出 451万円
- 入山財産区特別会計
歳入 398万円
歳出 392万円
- 藤田財産区特別会計
歳入 256万円
歳出 251万円
- 大木戸財産区特別会計
歳入 45万円
歳出 10万円
- 渇水対策施設特別会計
歳入 3,726万円
歳出 2,419万円
- 公共下水道事業特別会計
歳入 5,653万円
歳出 4,527万円
- 宮後住宅団地分譲特別会計
歳入 1億 4,823万円
歳出 1億 3,398万円

一般



歳出 二十三億五百八十二万六千円

※その他の内訳

議会費、商工費、労働費

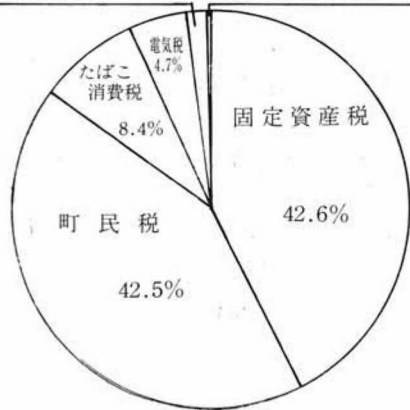
水道事業決算額

収益的 収入	営業収益	1億4,643万円
	営業外収益	584万円
	計	1億5,227万円
収益的 支出	営業費用	9,933万円
	営業外費用	1,555万円
	計	1億1,488万円
資本的 収支	収入	計 0円
	支出	建設改良費 0円
		企業債償還金 8,971万円
		計 8,971万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額8,971万円は、過年度分損益勘定留保資金971万円及び減債積立金8,000万円で補てんした。

町税の内訳

軽自動車税 1.7% 特別土地保有税 0.1%



<p>たばこ消費税</p> <p>4,471円 (4,395円)</p>	<p>町民税</p> <p>22,677円 (21,808円)</p>	<p>固定資産税</p> <p>22,753円 (21,966円)</p>	<p>1人当たりでは</p> <p>入ってくるお金や使われるお金を、町民一人当たりで割ってみるとどうなるでしょう。(一般会計の場合)</p> <p>()内の数字は昨年度。 (人口は、61年3月31日=12,143人、62年3月31日=12,181人)</p>
<p>特別土地保有税</p> <p>40円 (0円)</p>	<p>軽自動車税</p> <p>900円 (849円)</p>	<p>電気税</p> <p>2,503円 (2,493円)</p>	
<p>歳入</p>			

<p>総務費</p> <p>27,310円 (24,980円)</p>	<p>衛生費</p> <p>27,512円 (25,462円)</p>	<p>土木費</p> <p>29,406円 (25,604円)</p>	<p>教育費</p> <p>31,791円 (77,290円)</p>	<p>歳出</p>
<p>消防費</p> <p>8,671円 (7,507円)</p>	<p>民生費</p> <p>12,614円 (12,275円)</p>	<p>農林水産業費</p> <p>16,160円 (11,470円)</p>	<p>公債費</p> <p>18,447円 (17,796円)</p>	



▲おばあちゃんの前で元氣よく「ハイッ」

「敬老の日」を前にした九月十四日、森江野幼稚園と森江野小学校で「祖父母授業参観」が行われ、大好きなおじいちゃん、おばあちゃんを前にした園児・児童たちは大はりきり。授業参観のあとの敬老のつどいでは、「こどもじよんがら」「ちびっこ三四郎」などの踊りのほか、



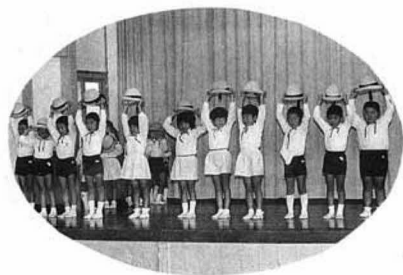
いっしょうけんめい描いた、おじいちゃん、おばあちゃんの似顔絵をプレゼントしたり楽しく過ごしました。その様子をカメラポしてみました。



▲熱心に見入るおじいちゃん、おばあちゃん



▲かっこいい「ちびっこ三四郎」(小学2年)



▲かわいい「ビビディ バビディー」(幼稚園)



▲おじいちゃん、おばあちゃんに似顔絵をプレゼント



▲作文発表



▲何ができるのかな(幼稚園)

いい汗いい顔いい気分

町保健課と町健康づくり推進協議会主催の「第一回町民ウォーキング大会」は、秋晴れに恵まれた十月二日、68名が参加して行われました。コースは福祉センター前を出発し、鳥取林道―万歳楽荘―小坂小学校を経由し福祉センター前までの約20km。途中、小坂峠では、用意された豚汁に舌つつみを打ち、再び元氣いっぱい歩きはじめ、午後三時頃には参加者全員が無事完歩しました。参加者の皆さん、お疲れさまでした。



▲全員で記念撮影



▲疲れてなんかいませんよ



▲用意された豚汁を食べながら

水道料金

安くなりませす

水道条例一部改正

水道事業は公営企業法を適用していますが、過去の多額の借入金により、長期にわたる安定した水需要に対応する施設になりました。前回の料金改定は、第五次拡張工事で水量の確保と水質(赤水)の改善を行うため昭和五十七年四月に行いました。その後、経済環境の安定、水道利用者各位のご協力と企業努力により、昭和六十年から三ヶ年間に一億八千万円繰上げ償還を実施しました。この結果、

町長選挙

投票日は



任期満了に伴う町長選挙は十一月八日告示され、十一月十三日投票が行われます。
 ◇立候補予定者説明会
 立候補予定者の説明会を、十月二十五日(火)午後一時三十分から、役場第一会議室で行います。
 ◇不在者投票
 投票当日、仕事の都合や病氣出産、旅行などで投票できない方は、
 ○十一月八日から十一月十二日まで、(土曜日でも不在者投票ができます)
 ○時間は、毎日八時三十分から午後五時まで、町役場内選挙管理委員会。

◇投票時間
 午前七時から午後六時まで
 ◇投票できる人
 選挙人名簿に登録されている方、

昭和六十三年から元金と利子の償還額が少なくなりました。こうした借入金の繰上げ償還を含めて、長期的な財政計画を基に、今回値下げを実施することになりました。新料金は十月分の徴収から適用されます。

用途別	基本水量	基本料金
一般用	10立方メートル	千四百円 (千九百円)
営業用	10立方メートル	千四百円 (千九百円)
団体用	20立方メートル	二千八百円 (三千八百円)

(料金) (一)内は旧料金

ふるさとの文化財

55

安積屋敷跡 (前田館)



安積屋敷(前田館)要図 (基図は昭和32年作成都市計画図)

安積屋敷跡は小坂字木八丁にあつて、現在は東北縦貫自動車道国見インターの敷地となつており、移築前の県重要文化財田佐藤家住宅(現館)は、この館内に所在していた。
 天文二十二年(一五五三)正月、伊達晴宗が安積金四郎に与

菊池利雄

えた「所領安堵状」の中に、「伊達部前田(現小坂)ノ内、屋敷手作、」があり、「伊達部前田」とあるが「伊達部前田」は「伊達部前田」の誤りである。この館には、前田家の墓がある。また「伊達晴宗突地下賜録」によつて、安積金七郎の所領分布についてみれば、「小手の内、羽田の郷、親紀伊守知行の通残す、下長井堀金の内、一たか田在内、一ゆひしん在内、一上長井窪田の内、岡在家、一高在家、伊達半田の内、一窪の在家、竹の中生在家、孫太郎在家、同部前田の内、屋敷手作、泉田の内、切田九百刈、二百畝、平林、藤田の内蛇塚、一内谷の内、切田四百刈、同林内谷の内大橋在家、是は伯父太郎衛門松音寺に奇進申候。…」と、所領はこの館の近辺地に集中しており、同族の安積孫左衛門の所領も半田・前田・泉田・内谷の各郷と、金四郎家と分布情況が似かよつており、これらのことから安積金四郎の本拠としたのは、この館とみてまず間違ひはなからう。

館は現存しないが、航空写真(四土地理院)や「小坂村地籍図(和三十一年)」や「小坂村地籍図(和三十一年)」の「小坂」に、「前田」の字限図に、館の隣地を生家とした安藤善三郎氏(前住)に、「幼少年期の記憶をもとにして土屋(七五五、七五七)空堀(九三、九四、九五、九六)など遺構の位置を落してみれば、長約一二〇は、短約百の単層郭式の方形館が復原される。藤原の字名「前」の地は本来館の前と呼ばれていたと思われ、南東の隈はこの館の馬場(感地)である。馬場の地には泉田郷の安積氏は伊東である。伊藤とも称し、工藤左衛門尉祐祐(伊藤氏)は高橋の部(伊藤氏)の次男祐長を祖とし、承久の乱の戦功として鎌倉将軍藤原頼経より、奥州の安積郡(現福島市)に四十五色を賜つて来住し、安積氏と改めた。室町時代のはじめ頃祐長八世の後裔祐時の時、伊達持宗に仕えて麾下に属した。祐長六世の孫安積肥前重信は、若年にして父親の安積祐重に死別し、天文の乱後の天文二十二年(一五五三)伊達晴宗によつて、所領が安堵され、金四郎又は新左衛門と称した。ついで伊達輝宗・政宗の父子に仕え、天正十三年(一五八五)十月政宗が佐竹・蘆名氏などの連合軍と戦つた、人取橋の戦に戦功を挙げ、同十六年郡山の対陣に戦死した勇将であり、この頃主戦として伊東の姓に復していた。

この戦いに重信が出陣していたのは、この館からであろう。この戦いに重信が出陣していたのは、この館からであろう。

この戦いに重信が出陣していたのは、この館からであろう。

この戦いに重信が出陣していたのは、この館からであろう。

献血に75名が協力

九月六日、県の移動採血車が来町で献血活動を行い、町内五ヶ所では献血活動を行い、75名(申し込み者は106名)の方々にご協力をいただきました。

献血ありがとうございました

ご協力ありがとうございました

- ・印の方は四〇〇cc協力者です。
- (一般協力)
 - 武田哲也 斎藤正美
 - 斎藤規雄 尾形広治
 - 阿部節子 丹野博之
 - 高橋力子 高橋秋子
 - 安達友吉 佐藤富美
 - 大塚信子 高橋キヨ子
 - 国井洋子 藤光信
 - (鬼わさび本舗)
 - 安彦フサ
 - (東北中学校)
 - 石井由紀恵 佐藤祥子
 - 黒沢一男 斎藤徹
 - 紺野よしえ
 - (公立藤田総合病院)
 - 中村和利 小林幸夫
 - (藤田小学校)
 - 角田栄子
 - (睦商會)
 - 阿部文子 嶋田芳子
 - 片平奈美子 菊地元子
 - 佐藤義典 大久好美
 - 半沢カズ子 横山すみえ
 - 佐野玲子 岡崎由美
 - 一條由美子 佐藤キイ子



佐藤 幸輔さん

仕事で通りかかったらちょうど献血バスが目止まったので協力しました。自分の健康もチェックできるし、献血にはよく協力しています。今日は体調も良いので、40cc献血しました。

ひ と こ と

- 松浦郁子 鈴木哲也
- (役場)
- 黒田義雄
- (国見町農協)
- 佐藤政司 鴨田善行
- 菅野善一郎 斎藤トヨ
- 熊坂チエ 佐藤邦彦
- 八巻タイ子 藤藤力
- 菊地富紀子 古内賢蔵
- 山崎順子 佐久間ツヤ子
- 吉田忠治郎 木口真弥
- 小柴春雄 朽木好秋
- 黒田義雄 佐藤幸輔
- 松野幸一 佐藤艶子
- 鎌倉良子 安藤美智子
- 高橋良子 佐藤艶子
- 松野幸一 佐藤艶子
- (商工会)
- 滝月清也 東海林忠雄
- 高橋芳男 佐久間正徹
- 武口秀一 楠浦春一
- 樋口久弥 楠浦春一
- 山崎順子 佐久間ツヤ子
- 吉田忠治郎 木口真弥
- 小柴春雄 朽木好秋
- 黒田義雄 佐藤幸輔
- 松野幸一 佐藤艶子
- 鎌倉良子 安藤美智子
- 高橋良子 佐藤艶子
- 松野幸一 佐藤艶子



わが町も出店
ふるさと産業おこし
フェスティバル

福島県ふるさと産業おこしセンターの設立(6月1日)を記念し、県内各地で取り組まれているふるさと産業おこしの成果を一堂に集めた、ふるさと産業おこしフェスティバルが開催されます。フェスティバルには国見町も参加しますので、皆さんぜひお出かけください。

二、場 所
南東北総合卸センター
(郡山市喜久田町 東北自動車道山1ととなり)

三、内 容
○ふるさと産業おこし運動及び福島県ふるさと産業おこしセンターの紹介・PR
○市町村の産業、文化、観光イベント等の紹介・PR
○ふるさと産品等の展示即売

○郷土芸能大会

事業主のみなさん
労働保険の加入は
おすみですか

労働保険(労災保険・雇用保険)は、労働者が労働災害や失業等の保険事故のとき必要な保険給付を行ない、生活の安定・社会復帰の促進・再就職の促進等を図ることを目的とした制度で、労働者一人以上使用しておれば加入しなければなりません。まだ手続きがおすみでない方は、今すぐ最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所にお出掛けください。

福島労働基準局
福島県商工労働部

64歳までの方は
国民年金に加入
できます

61年4月から年金制度が変わり、64歳までの方は国民年金に加入できるようになりました。20歳から60歳までは公的年金(国民年金や学生年金保険など)に必ず加入しなければなりません。60歳になったとき過去に未加入期間や未納期間、追納できない免除期間があり年金が受けられなかったりする場合、65歳になるまでの間、国民年金

に加入することができます。

これは本人の任意加入になり、申出のあった日から加入となりますので、希望の方は60歳になったら早目に申出をしましょう。

国民年金の保険料は
納めましたか

農家や自営業者などの第一号被保険者の皆さん。国民年金の保険料はきちんと納めていますか。保険料を納めることは将来の年金受給という最終目標をめざす道のりとして大切なことです。老後のささえとなる国民年金

は、20歳から60歳までの間、保険料を納めなければなりません。お年寄りになってから納めておけばよかったと後悔することのないよう納め忘れのある方は、すぐ納めましょう。

住宅需要実態調査に
ご協力ください

建設省では、都道府県、市町村の協力のもとに、昭和63年12月1日に全国にわたって「昭和63年住宅需要実態調査」を実施します。この調査は、全国の家庭の皆さんが住宅について日頃どのよ

うにお考えになっているか、また、住宅の改善についてどのよう

な計画をお持ちになっているのかなど伺うもので、国や地方公共団体の住宅政策を行ううえで重要な資料となるものです。全国で約9万世帯を対象としますが、本県では六千二百戸に調査をお願いすることになって

います。11月24日から12月7日までの間に調査員がお伺いしますので、よろしくご協力をお願いします。※詳しいことは、役場建設課都市整備係(☎八五二二二一)内線(二四二)におたずねください。

農地違反転用を
なくしましょう

今月は「農地違反転用防止強化月間」です。これは、農地を無断で転用したり、許可内容に違反する転用の未然防止と早期発見に努め、農地法の適正履行を確保することを目的としています。

農地を農地以外の用途、住宅地、駐車場をはじめ、資材置場や道路、山林などに許可なく無断で転用することはできません。農地は優良農地の保全と有効利用の点から、農地法によって他の用途に転用することが規制

されています。

農地を転用するには、一定条件のもと、県知事等の許可が必要となります。許可なく転用すると、もとの農地に還元させられるなど、厳しい措置がとられます。

農地のことは、安易に考えたり、自分勝手に判断せず、お近くの農業委員、又は町農業委員会に相談して下さい。

優良農地の確保と有効利用を進め、国見町から無断転用、違反転用をなくしましょう。※詳しくは、農業委員会事務局(☎八五二二二一、内線二三四)へお問い合わせください。

今月の納税

十月は、町県民税、国民健康保険税(第三期)の納税の月です。お忘れなく、納期内(十月三十一日まで)に納入しましょう。完納で、笑顔のたえない町づくり



ソ連・モンゴル 地域に強制抑留 されたみなさんへ

このたび、平和祈念事業特別基金等に関する法律が成立し、

同法に基づいて戦後、ソ連又はモンゴルの地域において強制抑留された方々又はその遺族に慰労品(書状・銀帳)を贈呈するとともに、これらの方々のうち年金恩給等を受給していない方には、更に慰労金として10万円(2年償還の記名国債)を支給することになりました。

慰労品の贈呈及び慰労金の支給は請求に基づいて行うこととしておりますので、慰労品・慰労金の請求をしようとする方は、平和祈念事業特別基金から請求

戸籍の窓口

(9月受付分)

出生おめでとうございます

雄	子	名	保	護	者	男	部	落
竜	二	の	勇	嘉	美	浩	明	寺
裕	万	う	浩	嘉	美	浩	光	東
智	香	ま	阿	部	戸	石	宮	南
祐	秀	か	秀	夫	秀	母	石	二
祐	貴	か	夫	厚	川	田	宮	野
推	彦	も	市	昭	谷	崎	宮	城
	彦	ひ	川	夫	津	崎	宮	館
	彦	こ	谷	一	野	崎	宮	三
	彦	な	田	美	野	崎	宮	東
	彦	み	平	孝	美	崎	宮	町
	彦	な	野	弘	美	崎	宮	町
	彦	え	藤	美	孝	崎	宮	町
	彦	い	政	浩	陽	崎	宮	町
	彦	つ	安	七		崎	宮	町
	彦	ゆ	達			崎	宮	町
	彦	ん	陽			崎	宮	町
	彦	ん	七			崎	宮	町
	彦	や				崎	宮	町

結婚おめでとうございます

氏	名	美	落
本	田	登	東
蓬	田	美	南
伊	東	永	谷
伊	藤	水	島
遠	富	子	一
神	士	一	市
	仲	由	市
	真	美	市
	由		市
	美		市

おくやみ申し上げます

氏	名	年	部	落
岩	健	25	川	内
酒	井	82	高	城
菅	野	72	板	橋
阿	部	87	高	橋
半	野	87	板	橋
	部	60	高	橋
	野		板	橋
	部		高	橋
	野		板	橋
	部		高	橋
	野		板	橋

町企画課では、県民手帳、福島県のすがた、県勢要覧の昭和六十四年度版の予約申し込みを受け付けています。内容は次のとおりです。ぜひ、一家に一冊お求めください。

県民手帳、すがた、県勢要覧

▽県民手帳(価格三百五十円)
▽最新の統計資料
▽日常生活に役立つ便覧
▽使い易い月間予定表と日記

▽県民手帳(価格三百五十円)
▽最新の統計資料
▽日常生活に役立つ便覧
▽使い易い月間予定表と日記

▽県民手帳(価格三百五十円)
▽最新の統計資料
▽日常生活に役立つ便覧
▽使い易い月間予定表と日記

▽県民手帳(価格三百五十円)
▽最新の統計資料
▽日常生活に役立つ便覧
▽使い易い月間予定表と日記

○図表入りでわかりやすく解説
○お申し込みは10月31日までに
○お近くの統計調査員または役場

▽県勢要覧(価格千三百円)
▽資料普及版
▽市町村・都道府県の新しい資料

▽県勢要覧(価格千三百円)
▽資料普及版
▽市町村・都道府県の新しい資料

▽県勢要覧(価格千三百円)
▽資料普及版
▽市町村・都道府県の新しい資料

▽県勢要覧(価格千三百円)
▽資料普及版
▽市町村・都道府県の新しい資料

▽県勢要覧(価格千三百円)
▽資料普及版
▽市町村・都道府県の新しい資料

人口と世帯

10月1日現在(前月比)9月中のうごき

人	男	5,794人(+2)	転入	18人
	女	6,243人(+4)	転出	19人
口	計	12,037人(+6)	出生	12人
世帯数		2,921戸(+1)	死亡	5人

この関覧は、国土調査法に基づき行なわれます。図面と簿冊の公開をし、誤りがあれば訂正の申し出により再調査し、修正を行う制度であり、誤りの発見を期し、正しいものであれば承認を受けることが目的です。

町では、62年度において大枝地区の国土(地籍)調査を実施致しましたが、今般地籍図原図と地籍簿案が出来上りましたので、11月15日から12月4日までの20日間、町役場において一般の関覧に供します。

地籍図原図・地籍簿案の関覧について

10月	神無月(かんづき)	11月	霜月(しもつき)
18日(火)	統計の日	1日(火)	教育文化週間
20日(木)	えびす講	3日(木)	文化の日
23日(日)	霜降	7日(月)	立冬
	電信電話記念日	15日(火)	七五三
27日(木)	読書週間		

心配ごと相談日

場所: 役場二階相談室(東側入口からお入り下さい)
時間: 9時~12時
こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対守ります。
[相談員]
10月25日(火) 阿部 俊恒・村上ミチ子
11月5日(土) 後藤 一・玉手マルヨ
11月15日(火) 高橋藤右エ門・安藤トヨ



▲雨の中の戦いでした



▲なごやかな雰囲気ゲートボール教室

森山婦人部チーム優勝

第六回町長杯争奪

ゲートボール大会

第六回町長杯争奪ゲートボール大会は、十月一、二日の両日のなかで行われました。ゲートボールは年々盛んになり、今では室内でも楽しめるゲームとなっています。大会には十八チームが参加、激戦の末、森山婦人部チームが



国見町公民館
☎85-2676
(有) 4156

男子チームを退けてみごと優勝しました。

なお成績は次のとおりです。

優勝

森山婦人部

準優勝

小坂栄寿会

第三位

藤田第二長寿会

山崎長寿会B

ゲートボール

教室を終えて

国見町のゲートボールが、他

斎藤 正美

の市町村に比べて大きく発展していることは、近隣町村がみな認めているところだ。それは、町教育委員会と公民館、そして町老年クラブ連合会が強力に肩入れして下さっているからで、私達ゲートボール愛好者がほこりともなし、しあわせを感じております。その一つに、四年ほど前から、阿津賀志学級にゲートボール教室をもつて下さった事です。今年も五月から五回開講いたしました。生徒数は二十数名で、うち初心者の方が半数近くおります。開講式は九月十九日に行いましたが、勉強の成果をためすため五チームに別れてリーグ戦をしました。強者、弱者平均する様にチームを編成し九時四十分競技開始、七回戦に突入、いずれも一点を争う好ゲームを展開し、せり合っては手に汗を握り、好プレーには拍手がさいさいあり十二時過ぎまで熱戦が続きまし

競技を終えて閉講式を行い、町保健課から、高令者スポーツ奨励の記念品をいただき、すがすがしい気持ちで解散しました。来年もまた、多数の受講生の参加で、町のゲートボールが、ますます盛んになるようのでん

スポーツだより

◇都道府県対抗第31回東日本縦断駅伝競走大会
とき 11月1日(火) 午前10時45分役場前通過予定

◇第12回国見町内一周駅伝競走大会
とき 11月6日(日) 小雨決行
午前9時開会 10時スタート
ところ 国見町役場前(町内一周)
参加資格

1. 町民並びに町内に勤務する者
2. 大字単位でのチーム編成とする
3. 職場、職域での参加を認める
4. 上部団体登録者は除く
5. 身体強健であること

種別

- 一般の部
 - 中学生男子.....2名
 - 15歳以上の男子(中学生は除く).....2名
 - 20歳代.....2名
 - 30歳代.....2名
 - 40歳以上.....1名
 - 女子(中学生以上).....1名

◎中学生の部・高校生の部

○チームに女子1名以上を含む

- ◎職場・職域の部
 - 20歳代.....5名
 - 30歳代.....3名
 - 40歳代.....1名
 - 女子.....1名

※年令以下に登録することができる
※年令起算は11月1日現在
※各部とも3チーム以下の場合オープン参加とする
※地域内により編成

※申し込み後の走順の変更は、認めない
参加申込 申込用紙に記入のうえ10月31日迄公民館へ。
区間 女子は第2区、40歳以上は第10区を走行する。
その他はオープンとする。

監督会議 11月1日(火) 午後7時30分公民館において行なう。

◇第3回国見町ソフトスポーツ少年団駅伝競技大会

とき 11月20日(日) 午後1時スタート
ところ 藤田小学校スタート(町内一周)
参加 町内・町外より25チーム

阿津賀志学級

会津旅行雑感

藤田 勝衛

私たち七十一名は九月八日、九日の二日間、会津方面への旅行に出かけました。私は旅が好きで、旅に出ると必ず何か未知のものを発見することができ、これが私の旅への郷愁なので、郷愁などと言うとおかしいと思うかも知れませんが、私にはめったに帰らない故郷を訪ねる心境なのです。

会津村はあの五十七丁の巨大な慈母観音像と、その前にひろけた二十万平方尺に近い大園庭が広がり、何百個という大石で



▲警梯山噴火記念館前で記念撮影

築かれた石堤、それに直径一尺前後もある大石をよくも運んで来たものと感心しました。しかも、いろいろな樹木、池、土産品店や、今時珍しい馬車などが動いており、東北ではちょっと見られない風景です。

会津藩校日新館は会津村のすぐ近くにあり、昔の藩校を復元したもので、真新しい広い校舎は予想外でした。その機能により部屋が分かれており、医学や天文学まで教えた一大学問の殿堂で、儒教を中心とした総合教育場であったようで、当時の学問のしかたが、この建物に象徴されているように、これによって会津藩士の子弟を教育し、会津魂の根本を創造した反面、庶民の教育は何だったのだろうか、と、やりきれない思いでした。警梯山噴火記念館は建物はなく派でしたが、内容が物足りなく私の感じ方が悪かったのか平凡で感激が薄く残念でした。しかし、噴火当時の悲惨さが思い知られ、やるせない気持ちでした。中の沢温泉は昔の面影はなく、変遷の速い現代では当たり行っことなのか、どこの温泉に行っても変わりないと感じました。ともあれ、今回の旅行も私の楽しい思い出のひとつになりました。

国見町文化祭のお知らせ

“芸術の秋”を迎え、下記により文化祭を開催いたしますので町民多数の方のご来場をお待ちいたします。

※11月3日に、米消費拡大事業として、おにぎりの試食会が催されます。

- ◇芸能発表会 (場所：公民館)
- 11月20日(日)
- 午前10時～11時30分……音楽祭
- 午後1時～4時……芸能第1部
- 11月23日(木・祝日)
- 午前9時～午後3時……芸能第2部

記

- ◇作品展示 (場所：体育館)
- 11月3日～6日 4日間
- 午前9時から午後5時まで
- (6日は午後2時まで)



十月は高校生の修学旅行姿をよく見かけます。バスタオル、ドライヤー、バジャマまで持ち歩く子が多く、大きなバッグが目立ちます。高校生は二年の秋、中学生は三年の春、小学生は六年の春に修学旅行に出るのが普通です。平均日数は高校生は四泊五日、中学生は二泊三日、小学生は一泊二日。小学生の目的地は、近隣の観光地や史跡、中・高校生の人気ベスト3は京都、長野、東京。長野はスキーや高原の旅、東京は、プロ野球観戦、原宿、そして千葉県にある大規模遊園地がお目当て。公害が問題になっていったころは東京の人は気がガ落ちだったのが、ま



修学旅行

た人気上昇中とか。
「最近は大ハワイあたりまで足を延ばすそうですね」と大手旅行業者に聞いたら、「ハワイには気軽に行かれますよ。ワシントンまで行った高校もあります」とのこと。ちなみに、今年度の海外修学旅行は五万人になる見込み。一方、海外から日本への修学旅行はほとんどなし。というのは、欧米諸国には修学旅行の習慣がないからです。ところで、この日本独特の修学旅行は実は百一年も前からあったとか。
(財)日本修学旅行協会によると、明治十一年に東京師範学校の生徒が十一日かけて千葉県の房総半島を回った記録があって、昨々が百年記念の年だったというのです。
その修学旅行の生徒の胸に赤い羽根が目立ちます。十月一日～十二月三十一日までは共同募金の運動期間です。今年全国の共通特別配分テーマは「障害者が働く小規模共同作業所、在宅老人介護援助事業への配分」となっています。



テント村作戦を展開



▲「安全運転に心掛けて下さい」

「秋の全国交通安全運動」の一環として、町交通安全対策協議会では、小雨が降る九月二十九日に貝田で、桑折警察署員、交通安全協会各支部会の役員、母の会の皆さんの協力で、テント村を実施し道行くドライバーに交通安全を呼びかけました。

貝田では、県境の国道四号で、宮城県から入ってくるドライバー

タイから

農業研修生

タイからの農業研修生が、山崎北の八島富一さん（山崎字中川前18）宅で、今年四月末から実習に励んでいます。

この人は、アーテット・セエンセエンさん（二十二歳）アーテットさんは、アセアン研修生のひとりとして来日し、十一月末までの約七ヶ月間、主に養豚を勉強しています。



▲アーテットさんと八島さん

交通安全PR

交通安全PR

小坂小学校（安藤義吉校長）で、「秋の交通安全運動」期間中の九月二十九日、「交通パレード」で、児童と地域住民に交通安全に対する安全意識を高めよう」と、全校児童が参加して鼓笛パレードを実施しました。



▲パレードで交通安全をよびかけ

に小坂一泉田間を約四十分かけてパレードしました。

赤と白の制服に身を包んだパトロン隊に、たて笛やピアノの児童が続き、マーチなどを演奏しました。

当日は、交通安全協会小坂支部役員や交通安全小坂母の会、防犯協会小坂支部役員などの方々の協力で、街頭に繰り出した地域住民らにチラシやティッシュペーパーを配り、交通安全を呼びかけました。

糖尿病教室

開かれる

「自分の体は自分で管理」町保健課主催の「糖尿病教室」が、八月二十四日、三十一日、九月六日の三回シリーズで、福祉センターを会場に開催され、



▲熱心に調理実習

延べ二百四十五名の方が受講しました。

講師には公立藤田総合病院の鈴木邦夫先生、栄養士の紺野真佐子さんを迎え、糖尿病の概念と治療法、糖尿病では特にたいせつな食事療法については調理実習もまじえて学習しました。

講習会最終日の九月六日は、紺野栄養士さんの指導で、家庭でも手軽にできる料理として「揚げなすのそぼろあんかけ」を作り、受講者全員で食しました。

受講されたみなさんは、今後の健康管理に役立てようと、真剣に学んでいました。

編集日記

森江野季節保育所のいも煮会を取材に行つて、役得でいっしょにごちそうになりました。子どもたちは、ほっぺにおにぎりのご飯粒をくっつけながら、大きな口をあけておいしそうに食べていました。いも煮会、遠足運動会……おいしいですね。空気の澄んだ野外での食事。

十月に入り、いよいよ秋本番。芸術の秋、読書の秋、スポーツの秋、「秋」は何をするにも良い季節。最近、太ってしまい服が窮屈に。私は、今年も食欲の秋で終わります。（K）